

2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日の間に 当院において骨折リエゾンサービス (FLS) の対象となった方及びご 家族の方へ

—「骨折リエゾンサービス (FLS) における二次骨折リスク軽減と薬剤師の関わり」へのご協力
のお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	久山 佳夏
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	坂本 健太
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	立石 翼
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	部長補佐	滝波 昇悟
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	部長	監物 英男
	川崎医科大学総合医療センター	整形外科	医師	平井 一人
	川崎医科大学総合医療センター	整形外科	部長	野田 知之

1. 研究の概要

FLS とは様々な職種が連携することで、骨折しやすい患者さんに対する骨粗鬆症治療開始率、治療継続率を向上させると共に転倒リスク軽減などを通じて二次骨折を防ぐことを目的としています。当院でも 2022 年 6 月より多職種で FLS に関わることを開始し、治療介入を行っています。

今回は薬剤師が FLS に係わることで二次骨折リスクを軽減できるのか、などを評価・検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいて FLS の対象となった方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2024 年 7 月 1 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間の間に FLS の対象となった患者の年齢、体重、性別、持参薬の情報、各種検査値 (血清 Ca 値、栄養状態の指標、腎機能、骨密度の指標など)、骨折歴、受傷日、入院日、手術日、服薬指導の有無、転倒リスク評価、認知機能リスク評価、入院後に処方された薬剤、転帰を調査し、転倒リ

スク薬剤の変更または中止や服用薬剤の多い患者さんの服用薬剤の減薬、骨粗鬆症の治療継続率にどのような影響を与えるのかを評価・検討します。

4) 使用する情報の種類

年齢、体重、性別、腎機能、骨密度の指標 等

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合医療センター薬剤部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024 年 3 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 薬剤部

氏名：久山 佳夏

〒700 - 8505 岡山県岡山市北区中山下二丁目 6 番 1 号

TEL：086-225-2111 内線：80302（平日 8 時 30 分～17 時）

FAX：086-232-8343

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入および使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。